

患者ID:

年 月 日

説明医師: 印

PET/CT検査の説明と同意書

- この検査は、放射性同位元素で標識されたフルオロデオキシグルコース^[18F]FDG という薬剤を注射した後に撮影を行って体内の糖代謝能をみることにより、がん等の疾患を診断する検査です。
- 空腹時血糖値と診断能について
 - 空腹時血糖値が 150mg/dl 以上の方の場合、画質の劣化により診断能が著しく低下します。
 - 糖尿病の方で、インスリン投与をしている場合も、投与の時間、血糖値により画質が劣化します。担当医とご相談のうえ検査を受けてください。
- 検査を受けるにあたり次の点をご理解ください
 - FDG は糖代謝の盛んな脳や心臓に強く集積します。また、尿から排泄されるので、腎臓や尿路、膀胱にも強く集積します。このためこれらの臓器や前立腺のように近接する臓器の診断は難しくなります。
 - FDG は、炎症や甲状腺腫、大腸腺腫などの良性疾患にも集積します。
 - 本検査は、顕微鏡レベルのがんや 5 mm以下の小さながん、糖代謝の低いがんは診断できません。また、がんの中にも肝細胞癌や胃癌などのように FDG が集積しにくいものがあり診断できないことがあります。
 - 検査後30分は、放射線に影響を受けやすい妊娠中の女性及び 10 歳未満の小児との接触時間を短くし、また距離を取るようになしてください。
 - 本検査はこれだけで診断が確定するものではありません。このため今回の検査で異常所見がみられた場合、他の追加検査が必要となることがあります。
- 次の方は検査が受けられません
 - 妊婦又は妊娠している可能性のある婦人、授乳中の婦人。
 - 「常時観察を要する方」「1時間程度安静にしていられない方」「意思疎通を図れない方」

私は、上記の内容について十分な説明を受け、了解しましたので実施に同意致します。

年 月 日

昭和大学横浜市北部病院 殿

患者氏名 印

保護者又は

代理人氏名 印

(患者との続柄;)